

(別紙様式1)

平成26年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	笠松町立下羽栗小学校		
実 施 期 間	平成26年11月1日(土)		
実 施 概 要	・ファミリー参観 ・親子ふれあい活動		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input type="checkbox"/> 自然 <input type="checkbox"/> 歴史 <input type="checkbox"/> 文化 <input type="checkbox"/> 産業 <input checked="" type="checkbox"/> その他		
	公開の方法 <input checked="" type="checkbox"/> 授業公開 <input type="checkbox"/> 成果発表 <input checked="" type="checkbox"/> 交流活動 <input type="checkbox"/> 講演会等 <input type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	260	人
	地域関係者	33	人
		計	293 人
実 施 状 況	・学校の教育目標「ひとりだちのできる子」の具現に向けて、自分の考えをもち、それを仲間に分かりやすく表現し、伝え合いながら学ぶ子ども達の姿を見ていただくために、保護者や地域の方に各学級の授業を参観していただいた。 ・親子ふれあい活動では、家族のふれあいをより深めることをねらいとして、家族が一緒になって、校内各所で開設されている講座を巡って体験活動を行った。今年度は、学校支援ボランティアの方にも昔遊びなどの講座を開設していただき、全17コーナーを設けた。家族で協力して製作活動をしたり、家族で競争して運動をしたりした。		
成果及び課題	1 参観者の意見や感想 ・子ども達が学級の仲間と関わり合って学ぶ姿を見ることができた。学級にあたたかい人間関係ができていると感じ、安心した。 ・緊張している様子もあったが、進んで手を挙げて発言する子どもも多くいて、自分の考えをもって授業に参加できていると感じた。 ・親子ふれあい活動では、子どもと一緒にものづくりをしたり、子どもが頑張る姿を見られたりして、充実した楽しい時間になった。保護者同士や地域の方との交流もでき、よかったと思う。 2 教育週間に関わるねらいの達成状況 ・学校の教育目標に向けた取組や実践を見ていただくよい機会となった。 ・日頃から様々な支援をいただいている学校支援ボランティアの方に昔遊び等の講座を開設していただき、手取り足取り教えていただいた。子ども達にとって有意義な体験となった。 ・地元の高校生の講座は、子ども達の興味関心に合っており、大変好評であった。また、小学生に分かりやすく親切に教える姿は、子ども達にとってよい目標となった。		